

## 6.3 教育方法のあり方

### 2005年以降に設定した目標

1. COE予算に依存している国内外学会助成、英語プレゼンテーションなどの助成や機会について、研究科としてポストCOEをにらんだ組織的な方針を早急に提示する。
2. 前期課程の学生向けのプログラムを整備していく。
3. マルチメディアを利用したプレゼンテーション・プログラムを整備することを検討する。
4. データベース、データアーカイヴなどの利用、構築も視野に含めたマルチメディア利用についても研究科として検討する。

### 進捗状況報告

2005年度以降に設定した目標で、  
1については、研究科としてポストCOEをにらんで、カリキュラムへの組み込み、先端社会研究所での対応などの検討を開始した。  
2については、今後、検討を開始する。  
3、4についても1と同様の対応を検討中。

### 学内第三者評価

学生のプレゼンテーション能力の向上のためのプログラムを検討しているのは評価できるが、2005年度以降に設定した目標2-4に関する検討の促進と具体化が求められる。